

学校だより



市川市立平田小学校

～共に学ぶ 共に育つ 共に感動する 共に未来を創る～

いなほ  
稲穂

学校教育目標

夢をもち、たくましく生きる  
子どもの育成

令和5年7月5日

No.9

校長 蜂須賀 久幸

<https://ichikawa-school.ed.jp/hirata-sho>

NO



## 否定しないことを心がけるだけで変わることもある

新聞紙面の広告に『否定しない習慣』（林健太郎 著）が紹介されていました。「否定をやめるだけで、人間関係は劇的に変わる！」とあります。また、以前『悪魔の傾聴』を立ち読みしました。その中で、人の話を聞く際にやってはいけない「HHJ」という文字が目をつきました。「否定する（H）」「比較する（H）」「自分の話をする（J）」を指しています。

仕事上で報告や相談を受けることが度々ありますが、忙しくて気持ちに余裕が少ない時もあります。それでも、相手だって忙しくやっと見つけた隙間時間を利用しているのかもしれないし、念のため良かれと思って話をしてくれているのかもしれない。だから、その想いをしっかり受け止めることを大事にしたいと考えます。どんな立場の時でも、「忙しそうで声をかけにくい」と思わせない、「相談してよかった」「聞いてもらえた」という終わり方を心がける。これは、信頼関係のベースだと思のです。必要だと思って報告したのに、責め口調で返されたり正対してもらえなかったりと逆に嫌な思いをしてしまうと、その経験から大事なことが耳に届かなくなります。個人の信頼関係の綻びが、組織を揺るがすことにだってなりかねないわけです。こうしたことに加えて、「でもさ…」「そうは言うけど…」と否定されたり、「それよりこちらの方がよいのではないか」と言われたりすれば、誰もよい気持ちはしません。

「論破」ということがもてはやされる風潮もありますが、「聴き上手」の方が難しいかもしれませんし素敵で温かな感じがします。相手の話をしっかり聴く人の好感度は高く、親しみをおぼえます。では、聴き上手のためにどんなことに気をつければよいのでしょうか。先のHHJも含めて考えてみました。

## (1) 相手の意見を否定しない

条件反射のように何かにつけて「いやそうではなくて…」「でも、私は…」が口癖となって、否定語から入ってしまう場合があります。否定された側は「もうこの人と話をしたくない」「話しても無駄だ」と嫌な気持ちになってしまいかねません。転じて、できていないことばかりを指摘してしまわないようにもしたいものです。

## (2) 自分の価値観で比較したり考えを押しつけない

「その店よりこっちの店の方が美味しいし好みだ」とか「その考え方はちょっと…」など、自分の考えが正しいという思い込みは危険です。話を聞く場面での対立や競争意識は生産性が高くはありません。特に自分の専門分野だったり趣味や好きなことだったりする場合には、押しつけに要注意です。

## (3) 相手の話や意見を遮ったり奪ったりしない

話を遮ることイコール「あなたの話に興味がありません」といったメッセージとして受け止められ、不快な気分になってしまうことがあります。



## (4) 何かしながら話を聞くことはしない

相手にはうわの空で聞いているように見えて、「自分の話に興味がないのだな」と思わせてしまいます。私も「もういい！」と叱られることがよくあります。

「たしかに」「そうなんです」「わかります」といった言葉を使って、一度受け止めてみる事が大事です。最初の受け止め方次第で、相手の気持ちや話の流れがグッと変わるはず。そして、「一緒に」解決策を見つけていくことが肝心です。たとえ小学生であっても、話し方や聞き方のトレーニングを行うことで、今後役に立つヒントを見つけられるかもしれません。「相手の話をただ丁寧に聴き続ける」段階から始めて、「相手の話に反応して聴く」、さらに「相手に働きかけるように聴く」といったステップアップをしていけたら素晴らしいと思います。先生と児童、子供同士、大人同士、親子などの関係において、もう一度自分を振り返りたいと思いませんか。

上は、2022.5.5Life & Mind+を、左はウィキペディアを参考にしました。

## やわらかアタマで楽しもう

3代目三遊亭遊朝の作で、「ミニスカート」とかけて、「結婚式のスピーチ」と解く。その心は「短いほど喜ばれる」というものを耳にしたことのある方も多々あります。これは、なぞかけと呼ばれるもので、江戸時代には既に存在していたようです。なぞかけの形式は「○○とかけて××と解く。その心は△△」というものです。○○と××という一見なんの関係もなさそうなものを提示し、共通点として△△を示すのです。この○○という題を与えて、即興で答えさせることが多く、落語家などが大喜利などで余興として行っているのを見る機会も多々あります。また、上手な言い回しを考える言葉遊びという性質のために、ラジオ放送の企画として、聴取者の投稿を募ることもあります。この共通点である□□は、多くは駄洒落であったり同音異義語であったりするわけです。なぞかけは、「複式謎」あるいは「三段謎」と呼ばれることもあり、高い教養とユーモアのセンスが求められます。



それでは、問題です。その心は？につながる△△の部分を考えてみてください。難しいかも？

- (1)「おにぎり」とかけて「**図画工作**」と解きます。その心は？
- (2)「**浦島太郎の玉手箱**」とかけて「**大晦日**」と解きます。その心は？
- (3)「**スパイ**」とかけて「**漫画家**」と解きます。その心は？

わかったときに、「なるほどっ！」と唸ってしまいそうになる面白さもあります。こうした作品を考えるのは結構大変ですが、ぜひ夏休みなどの時間があるときに親子で取り組んで、「おもしろいかも」と思ったら、校長室に届けてください。



2,3階昇降口を出た手すりの下部にボードを貼って、手すりから身を乗り出したり物を落としたりすることがないように作業をしてもらいました。

命を守るためです。このボードの上に足をかけることを絶対にしない、させない！

富士パノラマロープウェイ  
湧水の恵みウオーク  
キャンプファイヤー  
樹海トレッキング

今年の中旬に二泊で実施していたホワイトスクールに代わって、河口湖方面での林間学校を来週十三日(木)からの一泊で実施します。子供たちの活動の様子は、学校ホームページ「学校・児童の様子」で随時お伝えしますので、ご覧ください。二日間の活動予定は次のとおりです。雨が降りませんように！

今年の林間学校は？

24:4 (車刊) 冊・車7割 「スゴい」 999ス (8)

「スゴい」 999ス (7)

24:4 (冊・車) 「40」 999ス (1)

